



4月1日

### 高収益事業構造の確立のため、 大幅な組織整備を実施

当社では2001年4月に大幅な組織整備を実施しました。この中で、今後も急成長が見込まれる通信インフラシステム、モバイルシステム、エンタープライズシステムの開発に経営資源を集中して投入し、総合力を発揮できる体制を構築して、これらの事業分野で市場および顧客におけるシェアを高め、高収益事業構造を確立します。

また、大規模顧客に対してアカウントマネージャ営業を行うメジャーアカウント営業部、マーケティングから営業戦略立案までを総合的に推進するマーケット開拓部を設置し、カリフォルニアセンターと合わせてビジネスフロント本部としました。

2001年度は、技術の集中を図り、総合力を発揮できる体制を強化し、IPネットワーク構築、モバイル応用、フロントシステム、セキュリティ/EAI/B2Bの4つのソリューションを事業の重点ソリューションと位置付けて展開していきます。

4月19日

### モトローラ株式会社とNTTソフトウェア株式会社、 音声インターネット(VoiceXML) プラットフォームの日本語化における 共同開発を発表

米国モトローラの音声インターネット・プラットフォーム「Mya」は現在6ヶ国語に対応し、各国での販売が順次予定されています。本共同開発の実施により、当社が持つ音声言語処理技術をモトローラに提供して、モトローラは日本市場においてもVoiceXML標準規格に準拠した音声インターネット・プラットフォームを通信事業者、ASP事業者および一般企業向けに販売します。

現在インターネット環境で実現可能な様々なサービス「外出前に通勤や出張先の交通情報・天気予報・株価情報などの確認、航空券やコンサートチケットなどの予約・変更、さらには、外出先からの家電製品(お風呂やエアコンなど)の遠隔操作」を、24時間いつでも固定電話や携帯電話そしてモバイル環境下のパソコンから「音声」で、インターネットを経由し容易に操作・確認できるようになります。

[http://www.ntts.co.jp/wn/WhatsNew/010419\\_NR.html](http://www.ntts.co.jp/wn/WhatsNew/010419_NR.html)

<お問合せ>

モトローラ株式会社CGIソリューション事業部マルチサービスネットワーク本部マーケティング部

担当 / 花崎 TEL:03-3280-8515

NTTソフトウェア株式会社技術開発部

担当 / 河村、坪内、新美 TEL:045-212-7510

4月25日

### Javaアプリケーションの作成方法を解説した 「JAVAプログラマに贈る iモード Javaプログラミング入門」発売

当社社員の原潤二、外山純生共著、代表取締役社長 鶴保証城監修によるJava対応iモード携帯電話機で動作するJavaアプリケーション(iアプリ)の作成方法を解説した「JAVAプログラマに贈る iモード Javaプログラミング入門」(電気通信協会発行 2,400円)が発売されました。本書は概念の説明、およびさまざまなコーディング例を通じて説明を行っており、Javaプログラミングの知識を前提としてiアプリを作成するために必要な知識を身につけることができるように構成されています。また、APIアーキテクチャの解説などの基本的な内容に加えて、アプリケーションサイズを縮小するテクニックなど、iアプリプログラマにとって「かゆいところに手が届く」内容も多く含まれており、iアプリ作成経験の無い方から作成経験豊富な方まで、どなたにでも役立つ構成となっています。

<お問合せ>

電気通信協会ブックセンター

TEL:03-5353-0185



監修:鶴保証城  
共著:原潤二  
外山純生

5月18日

### 当社社長、鶴保証城、情報処理学会会長に就任

当社、代表取締役社長の鶴保証城は、平成13年度社団法人情報処理学会(\*)役員改選での選出により、5月18日、同学会の会長に就任いたしました。任期は2年です。

就任にあたり「政府の目指すIT立国を支える技術基盤を固めるべく、さまざまな課題に取り組み、学術面から産業界への貢献を果たしたい」と抱負を述べています。

(\*)情報処理学会

情報処理学会は、IT:情報技術に関する専門家集団として、21世紀情報化社会の健全な発展に向け、学術・文化・産業等、社会の多方面に貢献している学会です。

<http://www.ipsj.or.jp/index.html>

## センター通信

### インターネットビジネスセンター(IBC) 「社内ベンチャー的にビジネスを実践 ～営業から開発、運営まで 一貫したサービスを提供～」

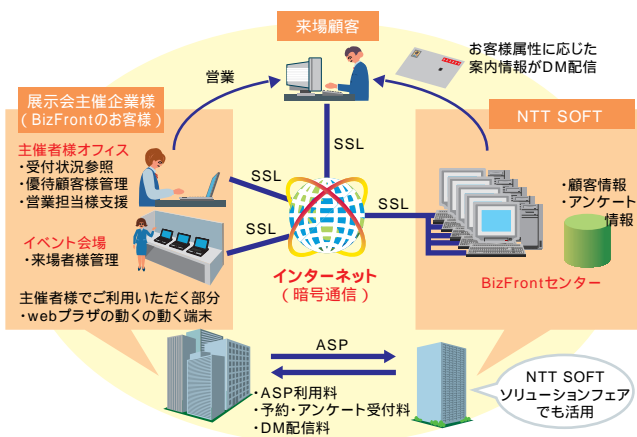
インターネットビジネスセンター(以下IBC)は社内ベンチャー的に有志が集まって始めた、インターネットビジネスを企画から運営までトータルなビジネスとして実践しているセンターです。始めは、ネットバブル全盛の平成11年度中頃に、いろいろな事業部から有志が集まり、インターネットビジネスに関する議論をメールやオフミーティングなどで盛んに行いました。その結果、同年度の年末頃に、実際にビジネスを始めようとコアメンバーが集まり、様々な方々のご協力も得て、年度末には活動が承認されました。これにより平成12年度当初から、少人数ながらもビジネスを実践し始めました。

下記に、現在実践中のビジネス内容をご紹介します。

#### BizFront～展示会・セミナーの顧客管理 ASPサービス～始動!

まずIBC最初のサービスとなったシステムは、展示会や各種セミナーなどの受付システムであるBizFrontです。受付システムといってもBizFrontは単なる受付システムではなく、ビジネスショーでは滞りがちな“来場者を増やし、なおかつ効果的に顧客確保を結びつける”というCRM機能を持ったシステムです。このようなシステムは主催者側にとっては年中利用するものではなく、そのために開発費・運用費を自社のみで持つことは大きな負担になりますが、当社BizFrontのASPサービスにより安価で利用できます。

本サービスは、当社開催のSolution Fair 2000での利用をはじめとして一般のお客様の展示会や当社主催の各種セミナーなどに利用されています。



#### BizFront/Research ～モバイル対応のリサーチサービス～

IBC第2弾サービスは、携帯電話に対応した、アンケート受付システムであるリサーチのためのシステムです。BizFrontの顧客管理システムを基本としておりますので、“eDM配信によるアンケート依頼”から“アンケート受付”・“回答結果参照”までタイムリナリサーチを容易に実施することができます。



実際の携帯電話での画面とはレイアウトが異なります。

アンケート依頼メールの配信ができ、メールの本文に掲載したアドレスからはアンケート受付ページへとワンクリックでジャンプできます。

ポイント数：  
10ポイント

URL:

<http://www.bizfront.net/research/enq.cgi?id=00000013T6H00771>

問1  
本日の催し物で一番興味深かったものは何ですか？

モバイルリサーチと市場展開  
21世紀を切り拓くモバイルマルチ

各種モバイル端末やPCからアンケート回答を受け付けます。

#### IBCの今後～eCRMサービスを発展・拡大～

最近ではネットバブル全盛期の頃の勢いはなくなったものの、BtoBをはじめとするインターネットビジネス市場はまだ拡大しています。IBCではBizFrontの顧客情報管理をベースに、モバイル・eCRMなどをキーとして、ますますサービスを発展させていきます。

お客様の満足のいくサービスをこれからも提供していきたいと思っておりますので、今回紹介したサービスやIBCの活動にご興味のある方は是非お声をかけていただけますよう、よろしくお願いいたします。

<お問い合わせ>

NTTソフトウェア株式会社 インターネットビジネスセンター  
担当 / 小牧、山田、小林 TEL:045-212-7939  
Email bizfront@cs.ntts.co.jp

## こちらBaySide

「BaySide」では簡単かつ迅速な物流のシステム環境を提供するGatewayサービス「Logiway」を開発、昨年9月より導入しました。ショッピングモールに出店されたショップのさまざまなニーズに応えるため、バージョンアップを図った「Logiway」をご紹介します。

### 「BaySide25」のショップの方々で作上げた「Logiway」

「BaySide」はもともと、音楽配信のデジタルコンテンツが中心だったのですが、昨年の3月から物販のシステム化にも取り組み始めました。

サイト運営の企画段階から物販を視野に入れたポータル化の流れは計画していたのですが、NTT SOFTがSolidAudioの技術提供を行っていたことから、まずは音楽配信サービスから、ということになりました。私たち関係者に物販に関する知識や経験が不足していたことなどもあって早期の導入は見送っていたのですが、初期からの懸案事項ではあったのです。

現状の「BaySide」の物販に関しては、昨年7月に25歳女性をイメージターゲットにスタートしたアパレル・雑貨のモール「BaySide25」が中心になっています。「BaySide25」は、一般の市場においては時代の最先端をいくブランドとして高い認知をうけているが、まだeビジネスへのトライははじめてというショップ様の出店が中心になっているところに特徴があります。いわばeデビューの場であり、ここを足がかりにクリック&モルタル企業として成長していくことをビジネスモデルとして想定しておられるショップの集合体だといえるでしょう。実店舗での営業力の高いショップ様が多く、しかもこちらはeビジネスのシステムのプロですから、中途半端なくみではご満足いただけません。

たとえば、配送はショップ側に任せきりだったり、配送業者を選ぶ余地がなかったりするeショッピングモールが多いのですが、「BaySide25」では今まで行ってきた実店舗での物販のように、商品単位や地域などで運送業者を選べるしくみが欲しいという声が多くありました。

また、送り状の作成などの事務作業がシステム化されていないモールも多く、余計な時間と労力がそちらに取られるケースが数多く見受けられますので、省力化できるシステムの必要を感じました。

そこで、これら物流の問題を少しでも改善するため、ショップの方々とは何度も打ち合わせをしながら、利便性の高い物流のGatewayサービスとして「Logiway」のシステムを開発し、昨年の9月から「BaySide」に導入しました。

### 「Logiway」によって事務処理の軽減化と複数の配送業者の選別が可能になります

「Logiway」の利点としては、まず、送り状の作成や配送依頼作業が自動化できるため、今まで煩雑だった事務処理が軽減されます。また、複数の配送業者を使っても、「Logiway」が各社のインタフェースの違いを吸収してひとつの環境ですべて行えるので、個別対応する必要がなく、時間と手間が省くことができます。さらにすべての配送業者の配送状況をひとつのインタフェースで把握することが可能になります。

実際に「BaySide」では、この5月から複数の配送業者を使用できるサービスを開始しました。将来的には、在庫管理や配送先住所チェック、さらにエンドユーザからの要望の高いコンビニでの商品受け取りや決済サービスも統合的に提供していくべく開発を進めています。

出店者様、エンドユーザ様にとってより簡単でわかりやすいサービスの提供を今後とも推進していきたいと思っております。

また、「Logiway」は複数の形態があり、ASPとして使う以外にASP用のASPといいますが、ASP事業者様のコンポーネントとして使うこともできます。このサービスについてもこの4月から始めましたので、ぜひご利用ください。

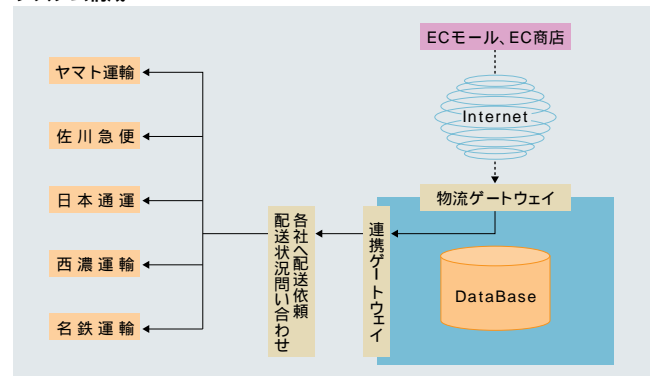
BaySide <http://www.bayside.ne.jp/>

BaySide25 <http://bayside25.com/>

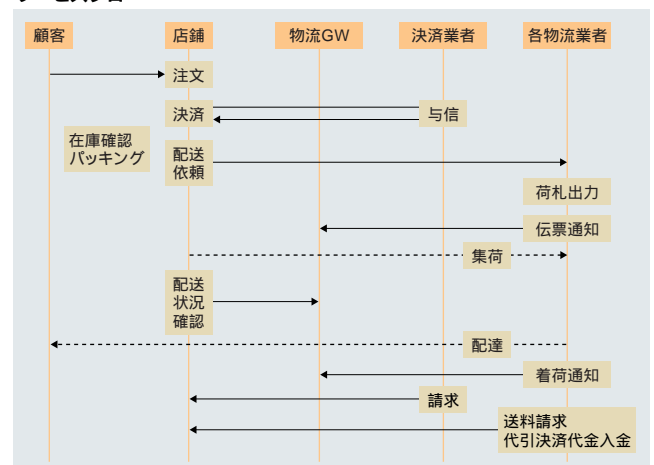


技術開発部  
先端システム開発センター  
課長代理  
寺尾聡一

### システム構成



### サービスフロー



## 「SO - 」Vol.18のお知らせ

次号の特集テーマは「eCRM」を予定しています(2001年9月発行予定)。ビジネスにおける戦略的な情報管理を可能にするeCRMの最新動向をご紹介します。

## SEED -表紙の種-

### 【ボンボン咲きダリア】

科名 キク科  
英名 Dahlia varibills D ESF.  
和名 テンジクボタン  
花期 6～11月

花壇、鉢植え、切り花などで楽しめる。また、夏と秋の気候で花色、花型が変わることがあります。



## 編集後記

IT後進国といわれている日本で、やっと本格的なネットビジネス実施を想定した法律が施行されました。今回はネットワーク上でのビジネスに欠かせないセキュリティを特集しました。

今回の巻頭言はセキュリティ・ソフトウェアのベンチャー企業のエンテグリティ社のCEOにお願いしました。「SO - 」巻頭言での外国の方の登場は初めての試みです。

これまでの4月(今回のみ遅れて5月)、7月、10月、1月の発行を、今後、6月、9月、12月、3月発行に変更します。今後もお愛読をお願いします。(田島)

自宅や車のピッキング事件が多く報道されていて物騒だとももっていたところ、最寄駅の小さな鍵取り付け専門店が異様に活気づいていたので、「風が吹けば桶屋がもうかる」という言葉を思い出しました。ネットワークでの情報漏洩事故がおきると当社のネットワーク管理製品が売れるのでしょうか? 複雑な心境です。

ネットワークも自宅の鍵も、事故がおきるまえにセキュリティ対策を考えなければいけない物騒な世の中になってきました。「転ばぬ先の杖」ですね。(田口)

セキュリティもただ防御するフェーズから、他者を信頼し、関係を築き上げるフェーズに向かっていることを実感しました。お互い安心して利用できる、人にやさしいコミュニケーション環境の実現に期待を膨らませます今日この頃です。(蒲)

先日、友人のマンションで空き巣の被害がありました。たまたま、居留守をつかった在宅中であつたので大きな被害にならなかったのですが、犯人は、家に入る前に何度も無言電話をかけ、チャイムで在宅中かの確認をしていたようです。最近はやりのピッキングではなく、正面玄関の郵便受けに隠れていた鍵を複製して侵入しようとしたようです。

正面玄関がオートロックや防犯カメラがつきだそうが、郵便受けが暗号鍵つきだそうが、ピッキングしにくい鍵だそうが、プロは穴をついてくる。そしてチャンスを狙っている。

技術だけではだめだし、ポリシーだけでもダメ。技術とポリシーが融合して本当のセキュリティが築けるのかな? そんなことを思う今日この頃です。(上野)

発行 / NTTソフトウェア株式会社  
コーポレートコミュニケーション部「SO - 」編集室

発行人 / 田島 孝

発行日 / 2001年5月31日

〒108 - 6113 東京都港区港南2-15-2

品川インターシティビルB棟 13F

TEL03-5782-7041

E-mail so-info@cs.ntts.co.jp

Homepage <http://www.ntts.co.jp/>

企画編集 / 株式会社ジャパンライフデザインシステムズ

編集協力 / ブラケット

撮影 / 大塚勉・岩瀬陽一

イラスト / 保田多三雄

デザイン / U.D.M

印刷 / 図書印刷株式会社

©1996NTTソフトウェア株式会社